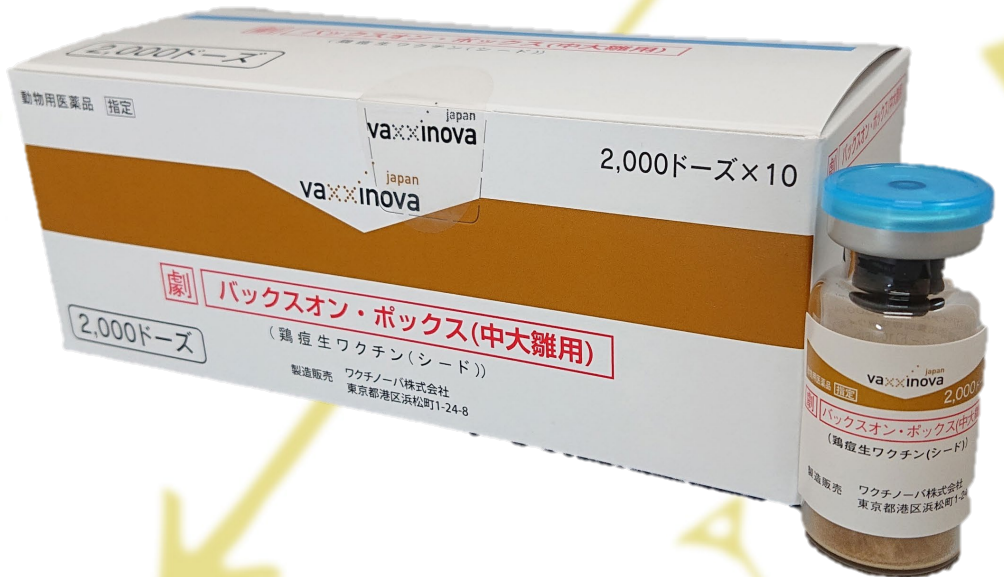


ボックスオン・ボックス (中大雛用)



製品概要

【主剤】

乾燥ワクチン 1バイアル(2,000羽分)中、
発育鶏卵培養弱毒鶏痘ウイルス Hudson株(シード) $2 \times 10^{6.0}$ EID₅₀以上

【貯蔵方法と有効期間】

貯蔵方法：10℃以下で保管し、直射日光又は加温は避けること
有効期間：製造後3年間

【用法用量】

乾燥ワクチンを別売の「鶏痘生ワクチン溶解用液」で1羽当たり0.01mLとなるように溶解し、2か月齢以上の鶏の翼膜に添付の穿刺針あるいはワクチン穿刺用接種器『リカ式ワクチガン』を用いて1羽当たり0.01mLを穿刺する

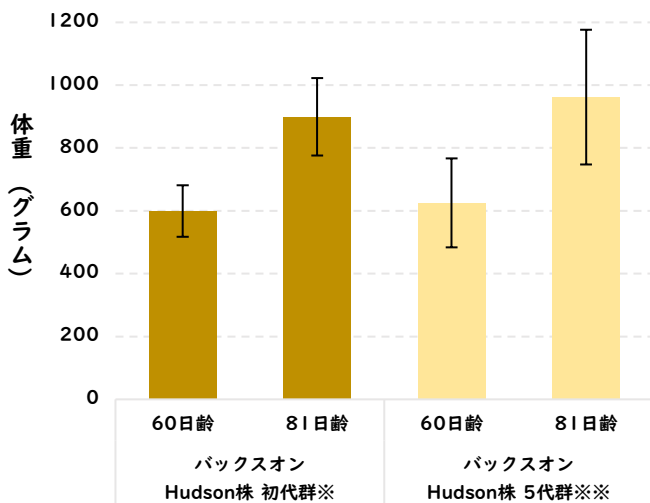
【包装】

1バイアル (2,000羽用)

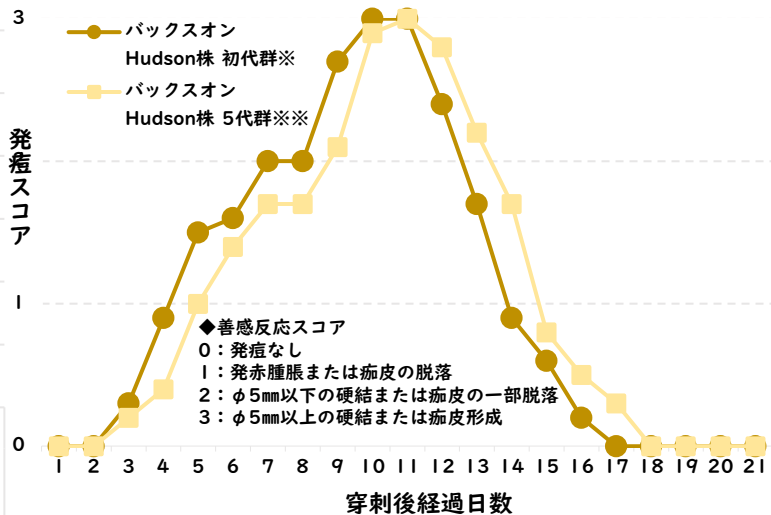
安全性

増体重への影響と病原性復帰試験

平均体重の推移



善感反応の推移



(承認申請データ)

(承認申請データ)

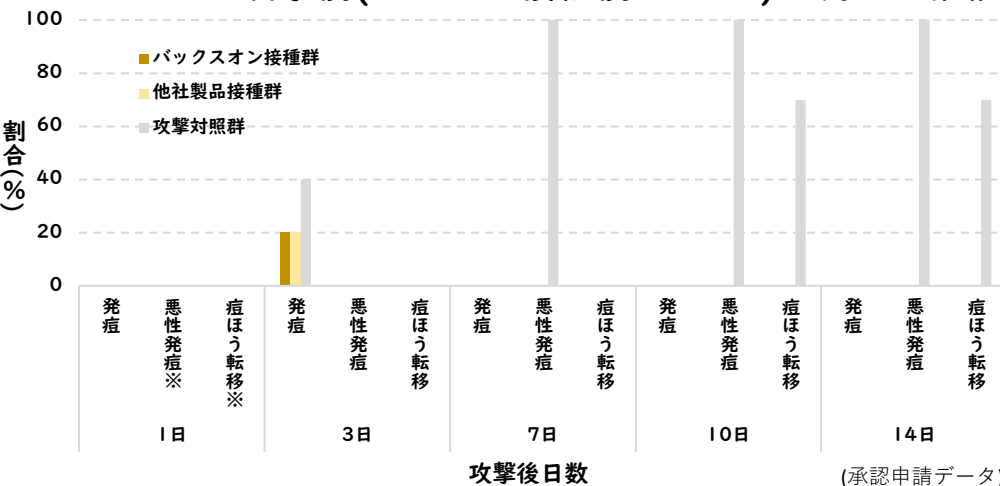
SPF鶏10羽/群 ウイルス接種日齢：60日齢 ともに実験室内データ
 ※初代群：Hudson株 製造用株を翼膜穿孔した試験群 ※※5代群：Hudson株 製造用株を翼膜穿孔した鶏の発痘部位から採材した材料(1代継代)を別の鶏に翼膜穿孔する、という操作を5回繰り返した試験群(5代継代)

◆ 本試験では、製造用株および5代継代株間の平均増体重の推移に有意差はなく、善感反応の推移も同程度を示し、痘ほうは全羽において21日以内に消退した。さらに、痘ほう転移等鶏痘の病原性を疑う症状は観察されず、善感反応以外の異常も認めなかった。

有効性

攻撃試験による市販製品との比較

攻撃後(ワクチン接種後21日目)の反応の推移



SPF鶏10羽/群
 ワクチン接種日齢：60日齢
 攻撃日齢：81日齢で翼膜穿孔
 攻撃株：西ヶ原株10^{3.9}EID₅₀/羽
 実験室内データ

※痘ほう転移や悪性発痘は、強毒株に特異的に認められる症状

痘ほう転移：接種部位以外の箇所にも認められる発痘



悪性(黒色)発痘：
 大型の黒色化した
 重度の痂皮



◆ バックスオン接種群と攻撃対照群との間には、接種後7日、10日、14日後において悪性発痘率及び痘ほう転移率に有意差が認められたが、他社製品接種群との間には有意差が認められなかった。

(製造販売)

ワクチノーバ株式会社

〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目24番8号

オリックス浜松町ビル4階

TEL: 03-6895-3710 FAX: 03-6895-3711

E-mail: contact@vaxxinova.co.jp

https://www.vaxxinova.co.jp

vaxxinova
 veterinary prevention strategies

販売代理店